令和8年度 奈良県防災気象講演会

紀伊半島大水害から15年
～次の大雨災害から命を守るために～

2026年
11月15日[日]
13:30～15:50(開場　13:00)
会場　大淀町文化会館(あらかしホール)

参加費無料
定員:先着600名
※事前申し込み制



出典:紀伊半島大水害の記録(奈良県)



出典:紀伊半島大水害の記録(奈良県)

紀伊半島大水害から15年。

もし今、あの時と同じような豪雨が来たら、あなたは避難の判断ができますか？

災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。
そして、**忘れたころにやってきます。**

災害発生当時のことを振り返りながら、命を守るために知っておきたい「防災気象情報」の見方についてわかりやすくお話しします。
最後に、講演のまとめとして、奈良地方気象台長の廣尾進氏より、2030年頃の気象業務を見据えた気象庁の取組についてご紹介します。



■ 紀伊半島大水害で発生した土砂災害への対応

竹下　航(たけした　わたる)氏
国土交通省近畿地方整備局紀伊山系砂防事務所長

平成24年国土交通省入省。国土交通省国土技術政策総合研究所主任研究官を経て、令和６年度より現職。
紀伊半島大水害以来、紀伊山系で崩壊地拡大や土砂流出による災害から生命・財産・社会基盤を守るため砂防事業を実施。



■ 命を守る防災気象情報 ～近年の改善・進化と気象キャスターの想い～

片平　敦(かたひら　あつし)氏
気象予報士・防災士

テレビでの解説に加え、講演会、イベント出演などで活躍。
平時は楽しく分かりやすく、災害時には命を守る解説を心がけ、関西を拠点に地元密着の「天気の町医者」を目指す。いざという時に心に響く解説を模索し、風水害などの被災地へ現地調査にも足を運ぶ。

共催：奈良地方気象台、奈良県、（一財）気象業務支援センター
後援：近畿地方整備局紀伊山系砂防事務所、株式会社奈良新聞社、
地球ウォッチャーズ－気象友の会－

プログラム

13:00　受付開始

13:30　開会

■開会挨拶

13:35-14:25

■紀伊半島大水害で発生した土砂災害への対応

国土交通省近畿地方整備局
紀伊山系砂防事務所長　竹下　航　氏

■休憩

14:40-15:30

■命を守る防災気象情報 ～近年の改善・進化と気象キャスターの想い～

気象予報士・防災士　片平　敦　氏

15:30-15:40

■2030年頃の気象業務を見据えて ～予測技術の進化と気象庁の取組～

奈良地方気象台長　廣尾　進　氏

■閉会挨拶

15:50　閉会

会場ご案内

大淀町文化会館（あらかしホール）

[所在地]　奈良県吉野郡大淀町桧垣本2090

[交通案内]
◆電車
近鉄電車（吉野線）「下市口駅」より徒歩15分

◆お車
駐車場 230台（無料）
※可能な限り公共交通機関でお越しください。



お申し込み方法

申込み：右の二次元コードもしくは
「https://forms.cloud.microsoft/r/yWhSN6VidA」
にアクセスし、お申し込みください。

↓ 二次元コード

定員：600名（無料・先着申し込み順）

締切：11月11日（水）

事前申し込みは11月11日で締め切らせていただきますが、お席に余裕がある場合は事前申し込みなしでも入場していただけます。

※お申込みいただいた内容は、本講演会実施以外の目的で使用することはありません

注意事項

- **会場内での写真や動画の撮影、録音はご遠慮願います。**
- **気象状況等により、やむを得ず中止することがあります。中止の場合は奈良地方気象台のホームページ（https://www.data.jma.go.jp/nara/）にてお知らせいたします。**



お問合せ先　奈良地方気象台　電話：0742-22-2556（平日09:00~17:15）